

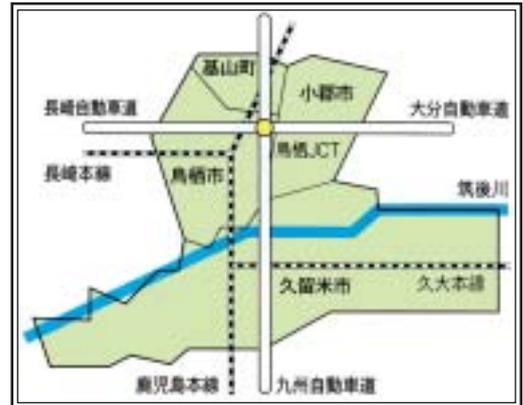
連携は県境を越えて

地域の一体的発展を図るクロスロード協議会

久留米市、小郡市、鳥栖市、基山町の3市1町は、九州の高速道路が縦、横に交わるクロスロード(十字路)地帯であることから、この地の利を生かし、県境を越えた地域の一体的浮揚を図るため、平成元年に筑後川流域クロスロード協議会を設置しました。今回は、県境を超え、市町の枠を越えて取り組んでいる主な事業をご紹介します。

広報紙共同掲載

「広報おごおり」には、久留米市、鳥栖市、基山町等のイベント情報を紹介する「広域イベント情報」を設けています。市内のイベントとは一味違った催し物もありますので、出かけてみませんか？



図書館連携

各市町の図書館では、相互の協力発展と職員研修を目的として「3市1町図書館協力協議会」を設置しました。各図書館では、図書館での本の貸し借りがスムーズにできるよう、連絡車の運行などを行っています。また、図書館のホームページにはそれぞれ蔵書検索システムがあり、お近くの図書館にない本が他の地域にあれば、取り寄せることができます。

道州制勉強会

地方分権が進む中、3市1町の首長は、県境を越えて住民に最も近い「基礎自治体」の立場で「道州制」について考える「道州制勉強会」を立ち上げ、広域的なまちづくりの観点から議論を重ね、平成18年5月には「県境を越えたクロスロード地域からの提言—道州制の実現・九州の州都をクロスロード地域へ—」を発表。道州制の必要性やこの地域の州都としての優位性などをアピールしました。

◆道州制とは◆

そもそも「道州制」とは、現在の都道府県を廃止し、地域をブロックごとに「道」や「州」に再編すると同時に、国から道州へ大幅な権限や財源を移し、国と地方の役割を再構築するものです。

近年、交通網の整備や情報化の進展、経済活動や住民生活の範囲も広がり、広域連携の必要はもとより地方制度そのものの改革が必要となってきました。

◆地方分権の理念◆

「より豊かな地域づくりのために、身近なサービスを最も住民に近い市町村で」の理念に基づき今後も3市1町で連携を深め、県境を越えた事業を進めていきます。

スポーツ・レクリエーション祭

地域の皆さんが体力や年齢に応じて、スポーツ・レクリエーションに親しむための生涯スポーツの祭典です。県境を越えた連帯と交流を深めるとともに、健康増進と体力向上を図るため、毎年秋に開催しています。



▲11月小郡市で開催されたスポーツ・レクリエーション祭でターゲット・パードゴルフを楽しむ皆さん。

【問い合わせ先】

筑後川流域クロスロード協議会

- | | | |
|---------|------------|----------|
| ■久留米市役所 | 企画財政部企画調整課 | (30)9112 |
| ■小郡市役所 | 総務部企画課 | (72)2111 |
| ■鳥栖市役所 | 総務部総合政策課 | (85)3511 |
| ■基山町役場 | 企画課 | (92)2188 |